

連携医療機関の紹介



当院の連携医療機関である先生をご紹介します。

◆あずま泌尿器科クリニック◆

あずま こうじ
東 浩司 先生

所在地 : 松山市竹原町1丁目10-10
 電話番号 : 089-943-2200
 診療科 : 泌尿器科、人工透析
 休診日 : 火木土曜午後(訪問診療のため)、
 日曜、祝祭日

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○
14:00 ~ 17:30	○	-	○	-	○	-



東 浩司先生 (透析室にて)

当院は2020年に北上放射線科・呼吸器内科を継承し、あずま泌尿器科クリニックとして竹原町に開院いたしました。泌尿器科としてさらなる地域医療・診療サービスの向上を目指し、これまで得てきた知識と経験を基礎としながら、地域に良質の医療を提供することを目標としています。

への紹介や相談がしやすいと感じます。

当院では、CTをはじめとして、充実した検査機器を取り揃えており、迅速な診断を目指し、透析医療にも力を入れております。また、リハビリ室を昨年より開設し、より多くの患者様が生活水準を少しでもあげられるよう職員一同日々努力をしております。

「病気を診るのではなく、患者様を診る」をモットーに「出会えてよかった」と笑顔になってもらえるよう、地域の皆様と共に私も日々努力を重ね、成長してまいりたいと思います。

尿のことに限らず、地域のかかりつけ医として、これからも地域の皆様に安心の医療を提供出来るように皆様方との連携を図っていきたく思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

松山市民病院は、泌尿器科医として初めて勤務させて頂いたご縁もあり、先生方



利用者にも好評なリハビリ室

B02: プリマ・ドンナの気高き祈り

趣味を語る連載
森田医師編
第2回

tutu (スカート状の舞台衣装) をまとい、pointes (トゥシューズ) で身体を支え、羽天使のように身軽な jump、軸のブレない turn、そして伸びやかに手脚を広げた ballance... Oh, なんと美しい。

そんなバレリーナをモデルとした、“祈り”と題した切り影作品である。幼き頃より毎日の地道なバレレッスンにより、あのプロポーション、あのパフォーマンスが培われたのであろう。初めてバレエを鑑賞した際、ただただ感動、同時に疑問が心に浮かんだ、「あんなに華奢な身体で、なぜ??」。

私のライフワークの一つである CT イメージングを進める中で、知人のバレリーナの身体を調べる機会を得た。CT 画像を確認して、納得!! 可憐な衣装とポージングに騙されていた。

tutu も、ポーズも、観衆の目から鍛え上げた筋肉を隠すものであったのだ。バレエはまごうことなきスポーツで、バレリーナはアスリートである。特に太ももが著明で、内側と中枢が特異に発達しており、あの脚を高く上げたままでバランスを取りターンをするための筋肉が、しっかり付いていた。脚をクロスするお決まりのポーズは、単なる美しさの表現だけでなく、発達した太ももを目立たなくしている。

切り影は、リアルな立体感が特長で、“バレリーナ”の鍛え上げた身体の片鱗も表現されている。

メディアにも取り上げていただきました (切り影・文/心臓血管外科: 森田照正)



“祈り”



メディアにも取り上げていただきました

お知らせ

医療安全標語 院長賞

「医療安全推進週間」(11月25日を含む1週間)の活動として、標語を職員から募集しました。今年度は290作品の応募があり、そのうちの3作品を院内で厳選し「院長賞」として表彰しました。

- ◎誰がやる? その誰かが まず自分 (臨床検査室 首藤 省一郎)
- ◎思い込み 確認不足が 事故のもと (HCU 森岡 幸子)
- ◎思い込みは事故のもと 思いやりは安心の源 (手術室 田鍋 杏衣)



資格取得しました

- ▽看護部 【骨粗鬆症マネージャー取得】
鬼嶋 忍
伊村 真央
鳴濱 奈美
中村 杏菜
- ▽臨床検査室 【二級臨床検査士(微生物)取得】
笹田 和美
横井 杏奈